令和8年度

入学者募集要項



山形県立鶴岡中央高等学校

7 9 9 7 - 0 0 1 7

鶴岡市大宝寺字日本国410

電話(0235)25-5723(代表)

FAX (0235)25-5733

I 設置課程と学科及び入学定員

全日制の課程

普 通 科 120名 (3学級)

総合学科 120名(3学級)

Ⅱ 入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)

<普通科>

- (1) 将来の夢や目標に向かって努力する生徒を募集します。
- (2) 他者を大切にする思いやりの心があり、学校や社会のルールとマナーを理解し、充実した学校生活を送ろうとする 生徒を募集します。
- (3) 地域社会の現状に関心があり、地域課題の解決に意欲を持って取り組む生徒を募集します。

<総合学科>

- (1) 将来の夢や目標に向かって努力する生徒を募集します。
- (2) 他者を大切にする思いやりの心があり、学校や社会のルールとマナーを理解し、充実した学校生活を送ろうとする 生徒を募集します。
- (3) 体験的・実践的な学習に関心があり、地域社会に貢献したいという意欲がある生徒を募集します。

Ⅲ 前期(特色)選抜について

- 1 普通科 志願資格
 - (1) 令和8年3月に西学区の中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校(以下「中学校」という。)を卒業する見込 みの者のうち、次の条件を満たす者。
 - ① 本校のアドミッション・ポリシーを理解し、次のア及びイのすべての要件に該当する者。
 - ア 探究活動、キャリア形成に係る要件(必須)

本校の普通科の知識及び技能を身に付けることで、自分の進路目標を実現しようとする者。

イ 成績評定概況に係る要件(必須)

評定合計が27以上の者。

- (2) 合格した場合は、入学が確約できる者。
- 2 総合学科 志願資格
 - (1) 令和8年3月に県内の中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校(以下「中学校」という。) を卒業する見込み の者のうち、次の条件を満たす者。
 - ① 本校のアドミッション・ポリシーを理解し、次のア及びイのすべての要件に該当する者。
 - ア 探究活動、キャリア形成に係る要件(必須)

本校の総合学科の知識及び技術を身に付けることで、自分の進路目標を実現しようとする者。

イ 成績評定概況に係る要件(必須)

評定合計が27以上の者。

- (2) 合格した場合は、入学が確約できる者。
- 3 募集人員 普通科、総合学科ともに入学定員の50%以内
- 4 志願制限 志願は、1人1校1学科とする。
- 5 進路相談 必要がある場合は令和7年12月26日(金)17時までに、本校校長に中学校校長を通して健康及び身体の状況について相談を行うことが望ましい。
- 6 出願
 - (1) 出願に必要な手続

山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として2,200円を納付する。

- (2) 個別に必要な書類
 - ① 自己申告書 (別記様式第4号……用紙は高等学校で用意する。)

進路等相談を踏まえ、志願先高等学校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を志願先高等学校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。

② 区域外就学承諾書

区域外就学者のうち、現在の居住地が志願先高等学校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校 Web 出願システムで添付ファイルとして提出すること。

③ 志願受付期間 令和8年1月5日(月)から1月8日(木)12時までに手続きするものとする。

7 検査

- (1) 期日 令和8年1月20日(火)
- (2) 会場及び集合時間等
 - ① 会場は本校とする。
 - ② 受検者は9時までに集合し、係の指示に従う。ただし、開場は8時20分とする。
 - ③ 受検者は、受検票を持参する。
- (3) 検査内容
 - ① 普通科 学力検査
 - ア 内容 ・中学校までに学習した国語・数学・英語の基礎的な内容について3教科合計90点出題
 - イ 検査時間 9時30分から10時45分まで 75分間
 - ウ 選抜規準 調査書【50%】 学力検査【50%】
 - エ 評価の観点 中学校までに学習した国語・数学・英語の基礎的な内容が身についているかを測る
 - ② 総合学科 集団面接
 - ア 形態 1グループあたり25分程度とする。受検者各グループの人数 5人程度
 - イ 内容 本校総合学科で学びたいことや中学校で取り組んだことなどを尋ねる
 - ウ 時間帯 9時30分から11時30分までグループごとに実施。面接が終わったグループから解散(予定)
 - 工 選抜規準 調査書【50%】 集団面接【50%】
 - オ 集団面接の評価の観点
 - ・本校の総合学科の特性を理解している。
 - ・ 目的意識が明確である。
 - ・進路意識が明確である。
 - ・自分の考えを言葉で伝えられる。

(4) 携帯品

- ① 普通科の受検者は、受検票のほか、次の筆記用具を持参するものとし、これ以外の使用は認めない。 鉛筆(シャープペンシルを含む。)、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り
 - ア 鉛筆の芯の濃さは、2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
 - イ 定規は三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。
 - ウ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。
 - エ 計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類を持参してはならない。
 - オーその他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
 - カ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り、使用してはならない。
 - キ 下敷の使用については不可とする。
 - ク 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。
 - ケー上履きを持参する。

- ② 総合学科の受検者は、受検票を持参するものとする。
 - ア 通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類を持参してはならない。
 - イ その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
 - ウ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り、使用してはならない
 - エ 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。
 - オー上履きを持参する。

8 選抜

- (1) 選抜は、調査書情報、検査の結果を総合して行うものとする。
- (2) 高等学校長は、令和8年1月29日(木) 16時に山形県公立学校Web出願システムにより前期(特色)選抜結果を通知するものとする。ただし、合格者の発表は、令和8年3月17日(火)に行う。

9 後期 (一般) 選抜への志願

前期(特色)選抜の合格内定者は、改めて他の高等学校に出願することはできない。前期(特色)選抜に漏れた者で、後期(一般)選抜を志願する者は、山形県公立学校Web出願システムで新たに後期(一般)選抜の志願情報の登録が必要となる。ただし、私立高等学校への志願変更あるいは、以降志願を行わない場合は、手続きを要しない。なお、入学者選抜手数料の納付については、同一課程間の志願変更にあっては、改めて納付を要しない。また、全日制の課程から定時制の課程への志願変更にあたっては、納付を要しない。ただし、入学者選抜手数料の差額分については還付を行わない。

Ⅳ 後期(一般)選抜について

1 志願資格

- (1) 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程 (以下「中学校」という。)を修了(以下「卒業」という。)する見込みの者で、令和8年度前期(特色)選抜及び 中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則 (昭和22年文部省令第11号) 第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 通学区域

- (1)普通科は西学区とする。
- (2) 総合学科は全県とする。
- 3 募集人員 各学科の入学定員から前期(特色)選抜の合格内定者数を減じた数とする。
- 4 志願制限
 - (1)公立高等学校への志願は、1人1校とする。
 - (2) 西学区からの志願は、普通科、総合学科とも第2志望を認める。
 - (3) 西学区以外からの志願は、総合学科を第1志望とする出願のみ認める(普通科への出願はできない)。

5 学区外志願

学区外または県外等から志願する者は、それぞれ令和8年山形県公立高等学校入学者選抜実施要項の「学区外志願」による。

6 進路等相談 必要がある場合は令和8年1月30日(金)17時までに、本校校長に中学校校長を通して健康及び身体の状況、希望学科、進路希望等について相談を行うことができる。

7 出願

- (1) 出願に必要な書類
 - ① 山形県公立学校Web 出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として2,200円を納付する。
 - ② 志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は「聴力レベル(dB)」及び学力検査において配慮を必要とする事項を記した公文書を作成し、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。

(2) 個別に必要な書類

- ①自己申告書(別記様式第4号……用紙は高等学校で用意する。)進路等相談を踏まえ、志願先高等学校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書を志願先高等学校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、志願受付期間内に必着とする。
- ② 区域外就学承諾書 区域外就学者のうち、現在の居住地が志願先高等学校の学区内である場合は、出願の際に 山形県公立学校Web 出願システムで添付ファイルとして提出すること。
- ③ 在籍高等学校長の志願承諾書(在籍高等学校の任意様式) 高等学校に在籍のまま志願する場合は、出願の際に 山形県公立学校Web 出願システムで添付ファイルとして提出すること。
- ④住民票等 令和6年度以前の卒業者で、志願先高等学校が出身中学校の学区外、かつ、現在の居住地が志願先高等学校の学区内である場合は、出願の際に山形県公立学校Web出願システムで添付ファイルとして提出すること。
- (3) 志願受付期間 令和8年2月18日(水)から2月24日(火)12時までに手続きするものとする。
- (4) 出願に関する留意点
 - ① 志願の取消しや締切り前の志願変更の対象者が確認された場合は、出身中学校長が志願先高等学校長へ電話連絡する。その後、山形県公立学校Web 出願システムにおいて必ず公文書を添付ファイルとして提出するとともに、取消しや志願先の変更を行うこと。
 - ② 前期(特色)選抜の志願にかかわって志願先高等学校に調査書情報、評定概況及び学区外志願に係る書類等が登録済の場合は、登録を要しない。

8 学力検査等

(1) 検査日時 令和8年3月7日(土)

時間	教 科
8:50~ 9:40	国語
10:00~10:50	数学
11:10~12:00	社会
12:50~13:40	理科
14:00~14:50 (14:00 から約10分間はリスング テスト)	外国語 (英語)

(2) 検査会場及び集合時間等

- ① 検査会場は本校とする。
- ② 受検者は8時20分までに集合し、係の指示に従う。ただし、開場は7時40分とする。

(3)受検者の携帯品

- ① 受検者は、受検票のほか、次の筆記用具を持参するものとし、これ以外の使用は認めない。 鉛筆(シャープペンシルを含む)、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り
 - ア 鉛筆の芯の濃さは、2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
 - イ 定規は三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。
 - ウ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。
 - エ 計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類を持参してはならない。
 - オ その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
 - カ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り、使用してはならない。
- ② 下敷の使用については不可とする。
- ③ 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。
- ④ 上履き、昼食を持参する。

9 選抜

- (1) 選抜は、調査書情報及び学力検査の成績に基づき、学力の総合段階及び調査書中の記載事項を主な資料として行う。 なお必要に応じて自己申告書を資料とする。
- (2) 国立諸学校に合格した志願者の取扱い

在籍または出身中学校長から、国立諸学校に合格し入学する旨報告のあった志願者については選抜から除外する。

(3) 調査書中の第3学年の各教科の評定合計と学力検査成績の比率は3:7とする。

10 合格発表

合格者の発表は、令和8年3月17日(火) 16時に山形県公立学校Web 出願システムにより行う。

V 個人情報の提供

受検者の個人情報(学力検査の教科別得点)の提供は、山形県公立学校Web出願システムにより行う。

VI 追検査について

1 対象者

志願者のうち、次の(1) \sim (2) のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査(以降、本検査という)の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- (1) インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- (2) 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。
- 2 受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次の(1)~(2)の連絡等を行う。

- (1) 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。
- (2) 上記1(1)の場合、医師の診断書を、上記1(2)の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在 籍又は出身中学校長が定める期日まで在籍又は出身中学校長に提出する。
- 3 追検査の内容及び日時等
 - (1) 学力検査について 内容は前述の「8 学力検査等」に準ずる。
 - (2) 検査日時

令和8年3月12日(木) (時間は本検査に同じ)

(3) 検査会場

本校

4 追検査の選抜における取り扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

VII その他

- (1) 記載ない事項については、「令和8年度山形県公立高等学校入学者選抜要項」による。なお、不明・疑問点がある場合は、出身又は在籍中学校を経て、本校に問い合わせること。
- (2) 会場の下見の際、校地内に立ち入ることはできるが、校舎内に立ち入ることはできない。
- (3) 合格発表後の入学予定者説明会を、令和8年3月25日(水)に実施するので、保護者同伴で必ず出席すること。なお、詳細は令和8年3月17日以降、送付する。

【参考】

1 入学後の諸経費(令和7年度実績)

入学後の本校における授業料及び所要経費は、おおよそ次のとおりです。なお、価格は変更する場合があります。

年次経費	46,000円 (年額)
諸経費(生徒会・ PTA・ 後援会)	26, 760 円(年額)
修学旅行積立金	72,000円(年額)
上記諸経費のうち入学時納入額	42,000 円

入学料	5,650円
教科書・副教材費	24,000~30,000円
運動着等	33,900円 ※値上げの予定

制服代	50,000円	その他に、半袖シャツ、サマースラックス、サマースカートなど 希望購入があります。
-----	---------	---

	110 000 団 /年	※令和8年度からのいわゆる高校授業料無償化については国の発表をお待
授業料	118,800円(年	ちください。また、就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の
	額	納付が不要です。詳細がわかり次第、本校ホームページに掲載します。

2 設置の部活動

運動部	陸上競技、野球、サッカー(男女)、バスケットボール(男女)、バレーボール(女)、バドミントン、ソフトテニス、ソフトボール、卓球、剣道、弓道、アーチェリー
文化部	吹奏楽、合唱、美術、書道、演劇、華道、茶 道、ボランティア・インターアクト、テクニ カルビジネス、天魄太鼓

- ●加入は任意です。
- ●設置の部活動以外の大会引率については原則行わないことをご承知ください。

3 主な学校行事 (予定)

- 4月 入学式・対面式
- 5月 地区高校総体
- 6月 県高校総体 中央祭
- 9月 地区新人大会
- 10月 球技大会・県高総文祭
- 10·11月 県新人大会
- 11月 修学旅行
 - 3月 卒業式

	29 30	キャリア探究人活動		29 30	キャリア探究人活動		ナャット蝶 - イ ユー ム				29 30	キャリア探究人活動	+		リア探索ルーム									
	27 28	情報 I		27 28	論理·表現Ⅱ	論理•表現皿	課題情報	基礎看護		<d選択></d選択>	27 28	論理·表現Ⅱ	答相 , 非相而	11.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	課題情報	基礎看護	<d選択></d選択>							
	25 26	家庭基礎		25 26	エニケーション II	課題政経数学C	総合音楽総合美術	実用書道	異文化理解	<c選択></c選択>	25 26	ユニケーション II	課題政経	数学C	総 合 等 会 等 会 等 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	系	<c選択></c選択>							
	24	論理·表現 I		24	英語コミュニケ	課題理科	英語理解	<u> </u>		 	24	書 英語コミュニケ-	政治·経済		課題数学B	デザイン I	 							
	23			23	保健	艦		ال		∨ V	23	保健			監	1	-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\							
	22	デット		22	有	¥¥	#H	ш		人	22	本育	Ħ	∯.	H 中	E CI	\ \ \ \ \ \ \							
	21	英語コミュニケーション I		21		課題数学A	総合英語	無		<a選択></a選択>) 21		数学目	課題数学A	2000年	(A)	<a選択></a選択>							
	9 20	兼		9 20	化学基礎 地学基礎						9 20	化学基礎					\dashv							
	8 19	语 業 流 I I I		8 19			ゲージョン				8 19				ション ロンョン									
	17 18	番		17 18	生物基礎		英語コミュニケーションロ				17 18	生物基礎			英語コミュニケーションロ									
	16	鉈		16			英語コ.				16	整 證			英 品 二									
	15	梅		15	数学B	本 種 機 性 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一			15	物理基礎地学基礎														
	14			14						14	<u></u>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·												
	13	間生活		13	П		松				13	数学B			探究理科									
	12	科学と人間生活		12	数学	应 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 是 是 是 是 是 是					12													
	11	数学A		11			課題地理 課題日本史 課題世界史				0 11 数学工													
	10	数		10	#		課題 課題E				10	数加加	##	多 ~ 4	12 生物 大学	光								
	6			6	公共		光跷跷				6		\$	ξ, <i>†</i>	∃ #1	君								
	8	数 平 I		8	歷史総合		地理探究 日本史探究 世界史探究				8	举												
X	7			7	—————————————————————————————————————		ш #1				7	⋪		Ŗ	光光光光									
H H	9	地理総合		五 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		推 完 一					来 茶 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。				9	歷史総合		基	近在178.7. 日本史探究 世界史探究		
Ķ	5			2							2	-												
	4	言語文化	Ķ	4	文学国語		文学国語			K	4	文学国語			文学国語									
Ä,	3	-		3							8						-							
<u>+</u>	1 2	現代の国語	7人文社	1 2	論理国語		論理国語			(自然科	1 2	論理国語			論理国語									
[百]四个]教育标作权	×+	1年	2年次・3年次人文社会コ		2年		3年			2年次・3年次自然科学コ		2年			3年		=							

20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2						◇系列基礎科目・系列発展科目 で履修していない科目を自由選択群で選択できる	 ◇[I][I] は継続履修とする		◇ 網付きの 科目は、糸 列の生徒		I は、1年次で履修していないものを選択できる						◇系列基礎科目・系列発展科目 で履修していない科目を自由選	択群で選択できる	◇I群の課題生物は2年次で生物 基礎、J群の課題化学は2年次で 化学基礎を層像1プー件をが選択	できる。		数学Aを履修した生徒が選択で きる	ツヸっ ち非風の無く)	多した生徒は選択できない	◇K群のビジネス基礎に	ジネス系列以外の生徒が選択でまる	0	◇J·K井の書通Ⅱ、首楽Ⅱほでれぞれ書道Ⅰ、音楽Ⅰを履修し	た生徒が選択できる	◇H群の家政科学系列の + ※到其礎約日・※到	は、ボジーを吹け日・ボッカルが付 目で履修または選択していない 科目を選択できる
20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2			52 52 54 54	米		20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2							ш							簿記会計系	情報処理系	被服系	食物系	保育系	福祉系				能な科目		
20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2			N E	*	美術・デザイン	情報ビジネス		家政科学		社会福祉	遊択可能な科 系列 系列								美術・デザイン		情報ヒンネス		家政科学		社会福祉	選択可能な科					
00 TC 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	30	日活動			⊬ −⋅	ムサーム	旧	iii											⊬ − ·	4 ≥	— 4	坦	A A								
00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	29	業社会と人間	3	包括	はな探究	(の時間	(敍	√ □ §	採完)							59-5	γπ 1	的な探究		# ===	(BIK	m H	- P-2	`						
00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	28	産業オ	(4)	E(2)		情報処理B		_	1 M		¥ I	美術I	書道 I	表現Ⅱ	情報処理	ファッション 造形基礎		. 4u 4	- ** # M	. 0 i		/ ifiid	mi⊀ H¢	י מיז	,						
60	27	授 I	(科目(ш		情報			米		押	**	#	論理·表現	情報	レプン・労争		K(2)			ヒン不入法規					課題英語	音楽口	実用書道	ビジネス基礎	國共	_
0 C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	26	華	由選択科目	D(2)		ビジネス基礎	ファッションデザイン[1]		総合音楽		数学A	総合音楽	総合書道	情報処理	圖讲		(9)	ž								課題	縆	東	デジネ	鰋	
6	25	家庭総合	Ē	Õ		ドジネ	ンテンジュン				敚	貌	総	牵	極		(科目(J(2)		:	マーケティンク	ファッションデザイン[1]				課題数学A	課題化学	1/	1原量	保育基礎	フードデザイン
0,	24	家庭		C(2)	造形基礎	簿記B	服飾文化	生物基礎	保育実践[1]	介護福祉基礎							由選択科目	วั			4-7	ンモンツィフ				課題	離	ار گ	#	保	7-1:
6	23	論理·表現 I		ΰ		徴		什	保育実	介護福							甲	1(2)	映像表現							政治·経済	課題生物	情報処理	クラフトデザイン		
0,	22	雷[(8)		I		長礎[Ⅱ]	Ξ	1.3	5礎)[映像							政治	議	情報	クラフト・		
0	21	-4-	Ш	B(3)	デザイン:	無記A	ファッション造形基礎[Ⅱ]	食文化[1]	保育基礎[Ⅱ]	社会福祉基礎									m²		ジー	*61	ファッション造形基礎 フードデザイン		包置					_	
0	20	英語コミュニケ- ション I	系列基礎科		Ŧ			包	朱	社3								H(3)	造形表現	ジネス	ンミューケーション	果育基礎	アコン語・デルボー		介護総合演習						
	19	莊"	胀			4	ŧ礎[I]	(11)		支術									Æ	1		20	ジゲレ		介置						
	18	条件百		A(3)	美術Ⅱ	情報処理A	ファッション造形基礎【1】	フードデザイン[1]	保育基礎[I]	生活支援技術							(6) 目		н		,			Π	の理解						
-	17	音美書楽術道				44	ファッシュ	7-1	张	#							系列発展科目	G (3)	デザインロ		財務会計 1	ファッション造形[II]	食文化[Ⅱ]	保育実践[皿]	こころとからだの理解						
ğ	16	保健				· 《 》 《 ·	П 2										系列		7		iak	ファッジ	供	保	25.5						
Ť.	15					<u>15</u>	於 到													ķm±	活用	形[1]	(II)	п	1 2 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5						
-	4	存				14-	н											F(3)	美術田	原価計算	ソフトウェア活用	ファッション 造形[1]	フードデザイン[11]	保育実践[I]	介護福祉基礎						
ç	13					H	ン コ ノ ロ																7	卷	₩						
ç	12	科学と人間 生活		ļ.		英語															į	∃									
<u>-</u> ہ	=	本 孙				#Z/ E/	<u>₩</u>														目、1、1・1 上に工具件) 									
₩ ₩ ₩	0		(9	(01)		¥	II 4														 	 									
Ķ °	6	数 小 I	丰泽原依范目 (16)	II t																	#	H K									
	∞	数	2. 图图	A M M M M M M M M M M M M M M M M M M M		物理基礎 化学基礎	勿基礎 さ基礎	!									(19)	(7)			# ±	II (
三 二 二	7		#	K -		を 会 点 44	4 4	1									井滿層條利目(19)	Π <u>†</u>				<u>-</u>									
<u>_</u>	9	地理総合			公共										温丽松	「西ル			♦	K E											
<u> </u>	ω	型型				· · ·	.*1										#	k.													
<u>+</u> _	4	言語文化				# # #	且														H H H	盟									
┡	က					# #	Κ.																								
∐ .				- 1		H	Ē										Ì				\$\$ 正用正	ᇤ									
# L#	2	現代の国語					1														<u>H</u>	ᄪ									

教育課程表
[総合学科]社会福祉系列介護福祉士国家試験受験系

		風系	※ ※							
35										
34		術(3) 習(1) 理解(1								
33		を接接(会会) 海河のアンドラボの								
32										
31		l ii	小護総合演習(1) 予護実習(1) (1)							
30	ましてして、	活動 キー ムルーム	活動 キー クルーム							
29	業社会と人間	総的探の間合宏合な究時総探(総合的な探 究の時間(課 題研究)							
28		こころとからだの理解(3)	総合 究の思 題							
27	I SE	とから. 霜(3)	[解(4)							
26	事	11.5	だの理							
25	總		こころとからだの理解(4)							
24	家庭		11							
23	······································	介護実習(6)								
22	無無	()								
21	171		介護実習(6)							
20	 		个護							
19	基	个過 翻 群 (1)								
18	— 	女術(3)								
17	##	生活支援技	介総演:							
16			程(3)							
15		コミュニケー ション技術 (2)	介護過程							
4	存 恒	コミュニケ ション技術 (2)	~							
13		と人間 :活 小護福祉基 礎(2)								
12	科学と人間生活	(本) 類。	生活支援技術(4)							
Ξ	<u>本</u>	本学 (中)								
9	_	<u> </u>	_							
6	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	数								
∞	蒸		介護福祉基礎(3)							
7		保健								
9	地理 地理 場	布	社会福祉基礎(2)							
.c			拉 徐 _帝							
4	言語文化	物理基础 化学基键 生物基键 地沙基键	体育							
က		整行糾割								
2	現代の国語	* *	歷史総合							
-	: 現代									
4	中 1	2年	3年							